



22110150



JAPANESE A1 – HIGHER LEVEL – PAPER 2
JAPONAIS A1 – NIVEAU SUPÉRIEUR – ÉPREUVE 2
JAPONÉS A1 – NIVEL SUPERIOR – PRUEBA 2

Monday 16 May 2011 (morning)
 Lundi 16 mai 2011 (matin)
 Lunes 16 de mayo de 2011 (mañana)

2 hours / 2 heures / 2 horas

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.
- You are not permitted to bring copies of the works you have studied into the examination room.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2^e partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie n'obtiendront pas une note élevée.
- Vous n'êtes pas autorisé(e) à amener des exemplaires des œuvres que vous avez étudiées dans la salle d'examen.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.
- No se permite traer a la sala de examen copias de las obras estudiadas.

次の問題から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した Part 3（ジャンル別の部門）の中の、少なくとも二作品に言及しなさい。なお、Part 3 の作品に加えて、Part 2（精読の部門）の同じジャンルの作品を扱ってもよいが、あくまでも Part 3 の作品を主にしてエッセイを書くこと。

物語・小説

1. 作品においては、ストーリーを物理的な時間の流れに沿って進ませる場合と、個人の意識の流れに沿って進ませる場合とがあります。あなたの学習した作品において、作者は時間をどのように扱い、それはどのような効果を作品に与えていますか。考えるところを述べなさい。
2. 小説や物語の中の人物には、名前が与えられている場合も、また意識的に消されたり記号化されている場合もあります。こうしたことは作品にどのような効果をもたらしていると思いますか。学習した作品から、考えるところを述べなさい。

随筆・評論

3. 随筆・評論の筆者は、しばしば現実社会の事実を率直かつ明白に示そうとすることがあります。しかし、それが単なる記録や報告とは違うことを学習した作品から例をあげて述べなさい。
4. 随筆・評論の筆者は、自国の文化や歴史を、どのように捉えて^{とら}語っていますか。また、それは作品の中でどのような効果を与えていると思いますか。学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

詩歌

5. 詩人たちはどのような工夫をすることによって調子やリズムを確立し、それを作品の中で効果的に用いていますか。学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。
6. 詩における呼びかけや会話は、現実のものであれ、想像の産物であれ、その作品を豊かにするものだと言われます。あなたの学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

戯曲

7. 劇作家が登場人物に台詞を語らせるとき、その語らせ方にどのような違いがありますか。学習した二、三人の劇作家の台詞のスタイルについて、考えるところを述べなさい。
8. 主人公を含めて、登場人物が舞台から一時的に姿を消すことがあります。その効果について学習した作品から例をあげて考えるところを述べなさい。

一般的設問

9. 文学作品において意識の目覚めや変化が深く追求されることがあります。このような目覚めや変化の起因と結果を、作家はどのように追求していますか。またそれはどのような効果をもたらしていますか。学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

 10. 作者の考えや感情を読者に訴えるために告白という形を取ることがあります。あなたが学習した作品の中で、告白と言う形がどのように使われどのような効果を生じているかについて、考えるところを述べなさい。

 11. 当初はささいなことが、最後になって非常に大きな意味をもつことがあります。学習した作品の中でそれはどのように描かれ、どのような効果を与えていますか。

 12. ウィットとユーモアは、作家の考えを明確に表現しようとするときの重要な力となることがあります。作家の考えの表現にこのような工夫や技法は、どのような効果を与えていると思いますか。学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。
-